

### 第3章 生活環境影響調査項目の選定

地域の特性、事業特性をもとに抽出した生活環境影響要因に対する生活環境影響調査項目を検討し選定した。本事業の生活環境影響調査項目は、「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」(平成 18 年 9 月、環境省)に示されている焼却施設の標準的な関連表をもとに選定した。指針で示されている標準的な項目及び本事業における選定結果を、表 3.1 に示す。

表 3.1 生活環境影響要因と生活環境影響調査項目

調査事項	生活環境影響要因		煙突排ガスの排出	施設排水の排出	施設の稼働	施設からの悪臭の漏洩	廃棄物運搬車両の走行
	生活環境影響調査項目						
大気環境	大気質	二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> )	○				
		二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	○				○
		浮遊粒子状物質 (SPM)	○				○
		塩化水素 (HCl)	○				
		ダイオキシン類	○				
		その他必要な項目	○				
	騒音	騒音レベル			○		○
	振動	振動レベル			○		○
悪臭	特定悪臭物質濃度または臭気指数(臭気濃度)	○			○		
水環境	水質	生物化学的酸素要求量 (BOD) または化学的酸素要求量 (COD)		×			
		浮遊物質 (SS)		×			
		ダイオキシン類		×			
		その他必要な項目		×			

注：○は、指針で示されている標準的な項目で、今回選定した項目。

×は、指針で示されている標準的な項目で、今回選定しなかった項目。

### 3.1 選定した項目及びその理由

生活環境影響調査項目として選定した理由を表 3.2 に示す。

「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」（平成 18 年 9 月、環境省）に示されている標準的な項目のうち、大気質、騒音、振動及び悪臭を選定した。

表 3.2 生活環境影響調査項目の選定理由

調査事項	項目	細項目	生活環境影響要因	選定理由
大気環境	大気質	二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> )、二酸化窒素(NO <sub>2</sub> )、浮遊粒子状物質(SPM)、塩化水素(HCl)、ダイオキシン類、その他必要な項目	煙突排ガスの排出	焼却施設の稼働によって排出ガスが発生する。また、建設予定地周辺に民家等が存在するため、影響を検討する項目として選定する。
			廃棄物運搬車両の走行	廃棄物運搬車両の走行によって自動車から排出ガスが発生する。搬入道路沿道には、民家等が存在するため、影響を検討する項目として選定する。
	騒音	騒音レベル	施設の稼働	施設の稼働によって騒音が発生するため、影響を検討する項目として選定する。
			廃棄物運搬車両の走行	廃棄物運搬車両の走行により道路交通騒音が発生する。搬入道路沿道には、民家等が存在するため、影響を検討する項目として選定する。
	振動	振動レベル	施設の稼働	施設の稼働によって振動が発生するため、影響を検討する項目として選定する。
			廃棄物運搬車両の走行	廃棄物運搬車両の走行により道路交通振動が発生する。搬入道路沿道には、民家等が存在するため、影響を検討する項目として選定する。
	悪臭	特定悪臭物質濃度または臭気指数	煙突排ガスの排出	焼却施設の稼働によって排出ガスが発生する。また、建設予定地周辺に民家等が存在するため、影響を検討する項目として選定する。
			施設からの悪臭の漏洩	悪臭が施設から漏洩するおそれがある。建設予定地周辺には民家等が存在するため、影響を検討する項目として選定する。

### 3.2 選定しなかった項目及びその理由

生活環境影響調査項目として選定しなかった理由を表 3.3 に示す。

「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」（平成 18 年 9 月、環境省）に示されている標準的な項目のうち、水質を選定しなかった。

表 3.3 生活環境影響調査項目の非選定理由

調査事項	項目	細項目	生活環境影響要因	非選定理由
水環境	水質	生物化学的酸素要求量(BOD)または化学的酸素要求量(COD)、浮遊物質(SS)、ダイオキシン類、その他必要な項目	施設排水の排出	施設は排水クロージドシステムを用いることから、公共用水域への排水は行わないため、影響を検討する項目として選定しない。